

セコム・メディカルサポートセンター  
SECOM



2015年 12月

株主通信 セコム株式会社

第55期中間報告書 [2015年4月1日から  
2015年9月30日まで]

「セキュリティ」「超高齢社会」  
「災害・BCP(事業継続計画)・環境」の  
各分野への取り組み、協賛がきまった  
「東京2020オリンピック・  
パラリンピック競技大会」について、  
社長の伊藤 博から  
ご説明させていただきます。



伊藤 博

セコム株式会社 代表取締役社長

セコムは「東京2020オリンピック・  
パラリンピック競技大会」のオフィシャルパートナー  
になりました。抱負をお聞かせください。

セコムは、創立2年後の1964年に開催された東京オリンピック競技大会で、民間警備会社として選手村の警備などを行い、大会の成功に貢献することができました。

そこで得た実績やノウハウ、当社への信頼感が、その後のセコムの飛躍にもつながりました。そうしたことから、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」では、全力で大会の「安全・安心」な運営に貢献する所存です。

「セキュリティ」分野の  
取り組みについてお話しください。

## 2020年とその先の未 「安全・安心・快適・便 価値ある革新的なサー 創出に取り組む

昨今、サイバー攻撃が大きな社会問題になっています。個人情報の流出や、被害額が増加しているネットバンキングの不正送金はその顕著な例です。新しい手口が増え、個人も企業も確かな対策が必要となっています。

セコムでは「セコム・サイバー攻撃対策サービス」や「セコム・プレミアムネット」など革新的なサービスをご用意していますので、ぜひご相談いただければと思っています。

また、8月に小荷物専用昇降機トップシェアのクマリフト(株)がグループ入りし、また小売店などの売上金回収や釣銭の配送を行う「集配金サービス」を提供する(株)アサヒセキュリティを、今後子会社化することを発表しました。

# 来でも 利」で ビスの

それぞれの強みを活かして様々な相乗効果を生み出し、お客様にさらなる高品質なサービスを提供することで、「安全・安心・快適・便利」な社会の実現と企業価値を高めていきたいと考えています。

**65歳以上が3,400万人弱、  
80歳以上が1,000万人突破と、  
わが国は文字通り「超高齢社会」に  
突入していますが、この分野で  
新しい取り組みを始めましたね。**

セコムは2013年から「セコム・ホームセキュリティ」のオプションサービスとして高齢者救急時対応サービス「セコム・マイドクタープラス」を提供していましたが、このほどデイスサービス最大手の(株)ツクイとの協業をさらに推進し、「セコム・マイドクタープラス」を単独でも利用できるようにしました。

これにより、デイスサービスご利用者を24時間切れ目なく見守ることができるようになりました。現在、東北4県でサービスを提供しており、順次全国に展開する予定です。

また、今年4月に開設した高齢者のお困り事に対応するくらしの相談窓口「セコム暮らしのパートナー久我山」では、家事の手伝いから病院の付き添い、買い物など様々なご依頼をいただいております。

セキュリティと、住まい・医療・介護・予防・生活支援を

一体的に提供するセコムならではのサービス体制が緒についてきました。

**今年も自然災害が多数発生しました。  
「災害・BCP・環境」分野では、お客様から  
いろいろな要望が寄せられているそうですね。**

セコムトラストシステムズ(株)は、2013年から「セキュアデータセンター」内に「セコムあんしん情報センター」を設置し、災害情報を収集・解析し配信する「リアルタイム災害情報サービス」を提供していますが、この情報を自社の顧客や自治体の住民、海外からの観光客の皆様に配信したいというご要望が増加しています。

これからも災害情報の充実に努め、「リアルタイム災害情報サービス」を安全な避難、事業継続の判断・指示など、さらに役立つものに進化させていきます。

**最後に、株主の皆様メッセージをお願いします。**

来年1月から、国の重要な施策である「マイナンバー制度」の運用が始まります。

セコムでは国内最高水準の安全性を誇る「セキュアデータセンター」でマイナンバーをお預かりするだけでなく、お客様の施設に必要な出入管理や監視カメラ、サイバー攻撃への対策など、セコムならではのノウハウを結集して、万全なサービスを提供いたします。

「マイナンバーもセコム」と言っていただけるように活動を強化して、お客様が「安全・安心」な体制を整えるお手伝いをしたいと考えています。

## 「安全・安心」そして「快適・便利」をトータルに提供

### セキュリティサービス事業

セコム(株)を中心に、企業・家庭・個人向けのセキュリティサービスを提供しています。

企業向けにはオンライン・セキュリティシステムをはじめ、大規模施設向け安全

管理システム、安全商品、常駐警備、現金護送を提供しています。

家庭向けには「セコム・ホーム

セキュリティ」をはじめ、マンション向けセキュリティシステム、安全商品を提供しています。

また、屋外を移動する人・車・物の位置情報検索機能や緊急通報機能を備え、いざというときは緊急対応員が駆けつける屋外用携帯緊急通報システム「ココセコム」を提供しています。

このほか、今年8月には指静脈を使った認証システム「セサモIDf」を発売。照合性能が向上したほか、従来に比べ小型・防水仕様になっているため、屋内外問わず設置することができます。



これからも日々変化する社会の動向を見据えたシステムを開発し、社会に「安全・安心」を提供します。

### 防災事業

セコムの防災事業を担う能美防災(株)とニッタン(株)では、防災システムの研究、開発、設計、生産、施工、メンテナンスまでを一貫した体制で提供しています。

主にビル、地下街、文化財、プラント、トンネル、船舶、集合住宅などへの防災システムの提供を通じて、お客様の人命と財産を守っています。



また、東南アジアやヨーロッパなど海外でも積極的に防災事業を展開しており、新商品を投入することでさらなる受注拡大を図ります。

### メディカルサービス事業

セコム医療システム(株)を中心に、医療、介護、健康・予防の分野でトータルなメディカルサービスを提供しています。

医療分野では訪問看護と薬剤提供を柱とした在宅医療サービスやセコムの提携病院・クリニックの運営支援、遠隔画像診断支援サービス、電子カルテなどを提供しています。

昨年12月には、小規模診療所や在宅クリニック向けに「セコムOWEL(オーウェル)」を発売。電子カルテのデータをセコムのデータセンターで安全にお預かりし、インターネット接続により自宅や往診先などあらゆる場所から電子カルテにアクセスできます。

介護分野では訪問介護とデイサービスの提供や、シニアレジデンスと介護付有料老人ホームの運営をしています。

健康・予防分野では、会員制健康クラブや電話健康相談サービス、予防医療サービス、オリジナル健康食品の販売を行っています。

### 保険事業

セコム損害保険(株)では、ホームセ



セキュリティを導入されている場合に、お住まいの保険料が割引になる「セコム安心マイホーム保険」



や、事故現場にセコムの緊急対応員が駆けつける「セコム安心マイカー保険」など、セコムグループならではの保険を開発・販売しています。

また、ガン治療にかかった入院治療費の自己負担分を実額補償するガン保険「自由診療保険メディコム」も、その商品性が支持され高い評価を得ています。

今後も万が一の備えとして、お客様により確かな「安全・安心」が提供できるよう努めていきます。

### 地理情報サービス事業

(株)パスコは、航空機や車両、人工衛星、船舶を利用した測量や計測で、地理情報データを集積し、加工・処理・解析



した空間情報サービスを国内外の官公庁や自治体、企業に提供しています。

今年6月にベトナムの首都ハノイに現地法人を設立。すでにASEAN諸国の4カ国(フィリピン、タイ、インドネシア、ラオス)に事業拠点を配しており、日本で積み上げた実績とノウハウを活かし

ASEAN市場における空間情報サービス事業を拡大しています。

これからも空間情報サービスの提供を通じて、世界の災害・環境対策や社会インフラの維持管理に努めていきます。

### 情報通信事業

セコムグループは、2012年に(株)アット東京がセコムグループ入りし、国内最大クラスのデータセンター事業会社として情報セキュリティ、大規模災害対策、クラウドサービスを柱に事業を展開しています。



セコムトラストシステムズ(株)では、通知の始まったマイナンバーへの対応を支援する「セコムあんしんマイナンバーサービス」を発売。マイナンバーを「セキュアデータセンター」内で安全に

お預かりし、さらにはマイナンバーの収集・保管・使用・廃棄までトータルに対応することができる高付加価値のサービスを提供しています。

今後も社会が抱える不安を解消するサービスの提供に努めていきます。

### 不動産・その他の事業

セコムホームライフ(株)は「安全・安心で高品質な住まい」をコンセプトにした「グローリオ」マンションシリーズを販売しています。

セコムならではの最新のセキュリティシステムを専有部と共用部に設置し、さらに防災システムや耐震性にも配慮しています。

また、入居後のお困りごとに24時間365日対応する電話相談サービス「グローリオサポート24」も提供し、暮らしを幅広くバックアップしています。

これからもセコムグループのノウハウを結集し、「安全・安心」なマンションを提供していきます。



## 「セコムのマイナンバーサービス」提供開始

### 提携する全国86の銀行がサービスの紹介も実施

10月から始まったマイナンバー制度。民間企業にはマイナンバーを含む「特定個人情報」の厳格な管理体制が求められています。

セコムグループではセコムトラストシステムズ(株)の「セコムあんしんマイナンバーサービス」でマイナンバー自体を安全にお預かりします。さらに、セコムの出入管理システムや監視カメラで「セコムのマイナンバーサービス」として取り扱い環境も含めてトータルに安全・安心を提供することができます。



お客様のマイナンバーは「セキュアデータセンター」内の専用区画で安全に保管

また、銀行においては、お取引先の企業からマイナンバーに関する相談を受けるケースが増加しており、その際にセコムをご紹介いただくビジネスマッチングを実施しています。現在、全国で86の銀行で「セコムのマイナンバーサービス」をご紹介いただいております。来年1月のマイナンバー使用開始時には、500~600万人のマイナンバーをお預かりすることを目標としています。

セコムは長年の経験で培った物理的セキュリティと情報セキュリティのノウハウで、あらゆるお客様のマイナンバー対応をトータルに支援します。

## 指静脈を使った認証システム「セサモIDf」

### 書類などを厳重に管理する「セサモCABI」「セサモKBX」発売

セコムは、指静脈を使った新しい認証システム「セサモIDf」を8月に発売しました。

「セサモIDf」は乾燥などの外的要因に影響されにくい「指内部の静脈の形状」を利用することで照合性能が大幅に向上。さらに、従来の生体認証装置に比べ小型で、防水性能を有しているため、屋内外問わず様々な場所に設置できます。

同じく、8月にはお客様のマイナンバーの取り扱い環境において、書類などを厳重に管理するためのセキュリティキャビネット「セサモCABI」、鍵管理ボックス「セサモKBX」を発売。

「セサモCABI」は扉や引き出しごとに解錠資格が設定できるため、書類を厳密に管理することが可能です。

鍵付きのキャビネットを導入済のお客様には「セサモKBX」でキャビネットの鍵を収容して管理することで、同様のセキュリティレベルで書類を管理できます。

セコムはセキュリティのノウハウを結集し、「安全・安心」なマイナンバーの取り扱い環境を提供します。



指静脈認証システム「セサモIDf」(上)  
セキュリティキャビネット「セサモCABI」(中)  
鍵管理ボックス「セサモKBX」(下)

## デイサービス最大手(株)ツクイと業務提携

### 新しい形の高齢者向け安心サービスを開始

セコムが提供する24時間救急時対応サービス「セコム・マイドクタープラス」と、(株)ツクイが提供する在宅で生活する高齢者向けのデイサービス(通所介護サービス)・訪問介護を組み合わせたサービスを10月から開始しました。

ツクイは、全国で448カ所のデイサービス拠点を持つ、同分野で最大手のデイサービス会社です。まずは東北地方の青森・岩手・宮城・秋田の4県からスタートし、順次全国に展開する予定です。

セコムではこれまで「マイドクタープラス」を「セコム・ホームセキュリティ」で契約者へのオプションサービスとして提供してきました。

しかし、今回のサービス開始によりツクイのサービスを利用する約4万4,000人の高齢者向けに単独で提供できるようにしました。

ツクイのデイサービスを始めたとした昼間帯中心の在宅サービスと、セコムの24時間体制の「マイドクタープラス」を組み合わせることで、24時間切れ目のない見守りと緊急時の救急対応が可能となります。

在宅での生活をより継続しやすくする、介護サービスとセキュリティを組み合わせた新しい形の高齢者向けのサービスに期待が集まります。



「セコム・マイドクタープラス」

## クマリフト(株)がセコムグループ入り

### 新たなサービス・商品の創出を目指す

セコムは8月末に、小荷物専用昇降機の国内シェアNo.1を誇るクマリフト(株)の全株式を取得しました。これによりクマリフトがセコムグループ入りしました。

クマリフトは、長年培った昇降機開発・製造に関する技術・ノウハウを活かし、業務用昇降機だけでなく、いす式階段昇降機や段差解消機など「超高齢社会」を見据えた画期的な商品を創り出してきました。

今回、クマリフトがセコムグループ入りしたことで、「セキュリティ」の分野において、企業のお客様に対しては小荷物専用昇降機の提供、「セコム・ホームセキュリティ」のお客様に対しては、いす式階段昇降機やホームエレベーターの提供が可能となりました。

また、セキュリティと昇降機を組み合わせた新たなサービス・商品の共同開発など、さまざまな相乗効果を生み出していきます。

新たに加わったクマリフトとともに、社会に役立つ新たなサービス・商品を創出し、「安全・安心・快適・便利」な社会の実現と企業価値の向上に努めていきます。

クマリフトの小荷物専用昇降機(上)と  
いす式階段昇降機(下)



## いよいよ始まる「マイナンバー制度」 「セコムあんしんマイナンバーサービス」でトータルに安全を提供

時代や社会の変化を先読みして、社会に必要なサービスやシステムを創出するセコムグループ。

今回は、情報通信事業を担う、セコムトラストシステムズ(株)の新サービス「セコムあんしんマイナンバーサービス」についてご紹介します。

### ■ 「マイナンバー制度」の概要について教えてください。

マイナンバー制度(社会保障・税番号制度)は、日本国内に住民票があるすべての人に12桁の個人番号(「マイナンバー」)を割り当て、行政における情報管理を効率化・公平化するとともに国民の行政手続きの簡素化を図る制度です。当初は社会保障・税・災害対策の3分野に限って利用されます。

10月からマイナンバーが記載された「通知カード」が郵送され、2016年1月から利用開始。行政手続きを行う際、書類にマイナンバーの記載が求められるようになります。



### ■ 「通知カード」はどのように取り扱えば良いでしょうか。

ご自分のマイナンバーはむやみに開示せず、他人に「通知カード」の番号面も見せないようにしましょう。

勤務先以外からマイナンバーを要求されることはほとんどありませんので、聞かれたときは要求元や用途をよく確認してください。

マイナンバーは今後、医療や金融分野にも利用が広がる予定で、悪用される可能性も高まります。カードは実印などと同じように厳重に取り扱うようにしましょう。

### ■ マイナンバーに対するセコムの取り組みについて教えてください。

企業は国への提出書類に従業員のマイナンバーの記載が義務付けられるため、それを収集するとともに安全に保管しなければなりません。

安全管理措置が強く必要とされるのは、マイナンバーを保管する「管理区域」と取り扱う「取扱区域」です。

「管理区域」は「セコムあんしんマイナンバーサービス」を

ご利用いただくことで「セキュアデータセンター」で安全にマイナンバーをお預かりできます。

「取扱区域」についても、入退室や持ち出し、書類やプリンターの安全管理を、セコムのアクセスコントロールシステムや監視カメラを使うことにより総合的に実現できます。

セコムは「管理区域」と「取扱区域」の安全な環境を「セコムのマイナンバーサービス」としてトータルにお客様にご提供することができます。



## お客様の信頼に応える「安全・安心」の提供のため 限界を作らず、常に上を目指して取り組む

セコムのセキュリティシステムは、安全のプロによるサービスがその質を決めます。  
セコムのオンライン・セキュリティシステムを支える緊急対応員、BE(ビートエンジニア)をご紹介します。

### ■ BEの役割とは何でしょうか？

主な業務として、オンライン・セキュリティシステムをご契約されている企業やご家庭で異常が発生した際に、「セコム・コントロールセンター」からの指示でご契約先に急行し、安全の確保など必要な対応を行います。

また、平常時においてはご契約先に設置されたセンサーなどの機器の保守・交換や、お客様のご要望に合わせてセキュリティプランニングの変更を行うなど、「安全・安心」に関わる対応を幅広く行っています。

緊急対応員  
BE(ビートエンジニア)



神奈川県武蔵小杉支社

BE 兼元 駿

Shun  
Kanemoto



### ■ ホームセキュリティのご契約先が

110万件を突破し、ご家庭のお客様が増えていますが  
対応で心がけていることはありますか？

企業のお客様とは違い、ご家庭の場合、就寝中などお客様の在宅時に異常が発生することも多くあります。そうした時、お客様は不安な気持ちで我々 BEの到着をお待ちになっています。

そのため、すばやく駆けつけることはもちろん、言葉遣いや一つ一つの動作に至るまでプロの対応を心がけ、私たちが到着したことでまず安心していただけるようにしています。

### ■ 今後の目標を教えてください。

BEはお客様と接する機会が多い職種で、訪問した際には防犯に限らず実にさまざまなご相談をいただきます。これは、「セコムならきっと解決してくれる」というお客様からの信頼の証だと思っています。

そうした信頼に応えるためにも、お客様に「安全・安心」を提供するうえで自分で限界を作らず、常に上を目指して取り組んでいきたいです。

## 今年4月、ミャンマーで初となる オンライン・セキュリティシステムを 提供開始

### 銀行、法律事務所から 早くもご契約をいただく

セコムは2013年12月に、ミャンマーにある衛星放送事業などを展開するシュエタンリンググループと(株)敬相との合併でミャンマーセコム(株)を設立し、サービスの提供に向け準備をしてきました。



ミャンマーセコムの緊急対応員

そして今年4月、ミャンマーで初となるオンライン・セキュリティシステムの提供を同国最大の都市、ヤンゴン市で開始しました。すでに日系・外資系銀行、法律事務所などでオンライン・セキュリティシステムや常駐警備サービスをご利用いただいています。

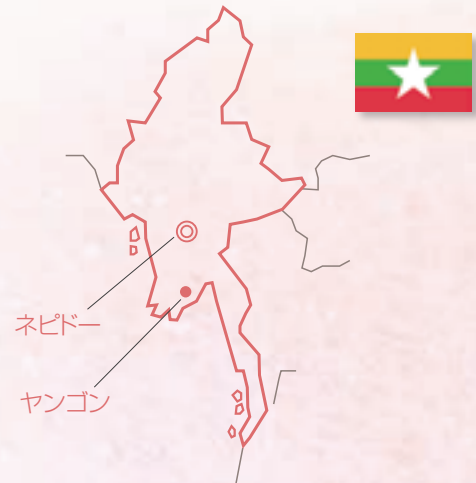
### 開業式には230名が出席 ミャンマー国営テレビでも放送

7月には、ヤンゴン市内にあるスカイスターホテルで、ミャンマーセコムのサービス提供開始を祝した開業式を開催しました。

当日は、ヤンゴン管区の警備・国境大臣や在ミャンマー日本国大使館の特命全権大使を



ミャンマーセコムのコントロールセンター



セコムグループは、セキュリティをはじめ、防災、メディカル、地理情報サービス事業でも海外に展開。現在21の国と地域で「安全・安心」を提供しています。

はじめ、ミャンマーの主要企業、同国に現地法人を構える日系・外資系企業の代表者約230名が出席。その模様はミャンマー国営テレビでも放映されました。

これまでミャンマーにはオンライン・セキュリティシステムを提供する会社がなかったため、本式典をきっかけに各企業からの問い合わせもたくさんいただいています。

これからも、日本と変わらない高品質なサービスで、ミャンマーでも「安全・安心」を提供していきます。



盛大に行われた開業式

## 2020年 東京オリンピック・パラリンピック競技大会の オフィシャルパートナーに決定

### ◎ 高い注目を 集めた発表会見

セコムは、2020年に開催される「東京オリンピック・パラリンピック競技大会」に、「セキュリティサービス & プランニング」のカテゴリーでオフィシャルパートナーとして協賛することが決まりました。

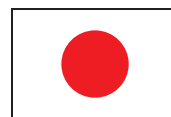
10月20日(火)には、東京・千代田区にあるパレスホテル東京でオフィシャルパートナー発表会見を開催。公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の森喜朗会長などが出席され、翌日の新聞各紙で報じられるなど高い注目を集めました。

### ◎ 大会の「安全・安心」な運営に 貢献していく

セコムとオリンピックの関わりは深く、1964年に日本で初めて開催された東京オリンピック競技大会では、民間警備保障会社として選手村



# SECOM



Japanese Paralympic Committee

JOC・JPC/東京2020オフィシャルパートナー  
(セキュリティサービス&プランニング)

の警備などを行い、大会の成功に貢献することができました。

その後、1972年の札幌オリンピック冬季競技大会、1998年の長

野オリンピック・パラリンピック冬季競技大会においても警備を担当。これらの大会で社会から高い評価と信頼をいただき、現在に至っております。

オリンピックは世界最大のスポーツの祭典であり、今後は大会の成功のために、また他のオフィシャルパートナー企業とも協力して、大会の「安全・安心」な運営に貢献していきます。

そして、2020年とその先の未来でも「安全・安心・快適・便利」で豊かな社会へと一層の発展ができるよう、価値ある革新的なサービスの創出に取り組んでいきます。

東京オリンピック・パラリンピック競技大会  
組織委員会の森喜朗会長(左)、  
セコムの伊藤博社長(右)

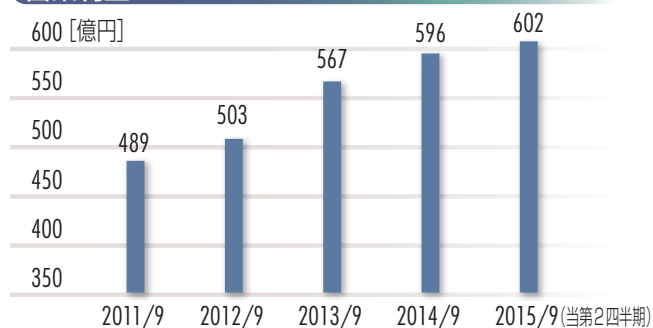


## 連結決算 業績ハイライト — 第2四半期累計

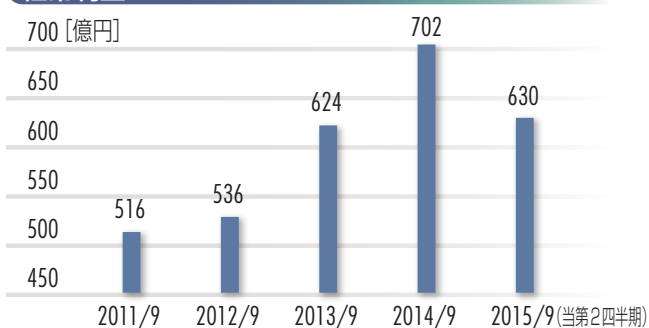
### 売上高



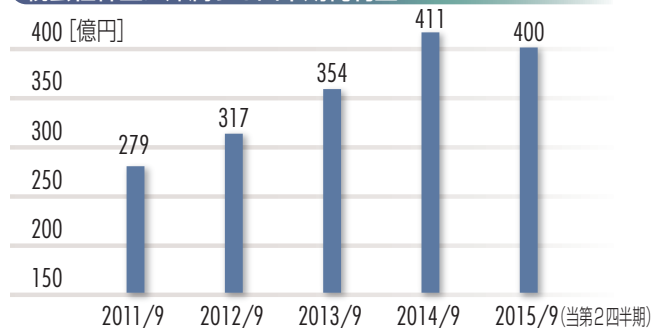
### 営業利益



### 経常利益



### 親会社株主に帰属する四半期純利益

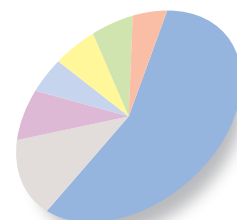


### 1株当たり四半期純利益



### 事業別売上高内訳 2015/9 (当第2四半期)

● セキュリティサービス事業	2,347 [億円]	57.4%
● 防災事業	571	14.0%
● メディカルサービス事業	305	7.5%
● 保険事業	194	4.7%
● 地理情報サービス事業	228	5.6%
● 情報通信事業	233	5.7%
● 不動産・その他の事業	209	5.1%



# 連結貸借対照表(要旨) — 第2四半期末

2015年9月30日現在

<単位：億円> \*注：金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

## 資産の部

<b>流動資産</b>	<b>6,126</b>
現金及び預金	2,515
現金護送業務用現金及び預金	479
受取手形及び売掛金	875
未収契約料	254
有価証券	314
リース債権及びリース投資資産	373
たな卸資産	414
販売用不動産	275
繰延税金資産	129
短期貸付金	27
その他	468
<b>固定資産</b>	<b>8,029</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>3,646</b>
建物及び構築物	1,479
警報機器及び設備	733
土地	1,198
その他	235
<b>無形固定資産</b>	<b>499</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>3,883</b>
投資有価証券	2,703
長期貸付金	420
退職給付に係る資産	361
繰延税金資産	53
その他	343
<b>繰延資産</b>	<b>0</b>
<b>資産合計</b>	<b>14,156</b>

## 負債の部

<b>流動負債</b>	<b>2,193</b>
支払手形及び買掛金	382
短期借入金	364
一年以内償還予定社債	14
未払金	284
未払法人税等	190
前受契約料	320
その他	636
<b>固定負債</b>	<b>2,614</b>
社債	76
長期借入金	198
預り保証金	355
退職給付に係る負債	184
保険契約準備金	1,576
その他	222
<b>負債合計</b>	<b>4,807</b>

## 純資産の部

<b>株主資本</b>	<b>7,935</b>
資本金	663
資本剰余金	803
利益剰余金	7,205
自己株式	△737
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>325</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>1,087</b>
<b>純資産合計</b>	<b>9,349</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>14,156</b>

## 連結損益計算書(要旨)―第2四半期累計

<単位: 億円> \*注: 金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

	当第2四半期 (2015年4月1日から 累計(2015年9月30日まで))	前第2四半期 (2014年4月1日から 累計(2014年9月30日まで))	増減率
売上高	4,088	3,933	3.9%
売上原価	2,699	2,564	
<b>売上総利益</b>	<b>1,389</b>	<b>1,369</b>	1.5%
販売費及び一般管理費	787	773	
<b>営業利益</b>	<b>602</b>	<b>596</b>	1.0%
営業外収益	48	123	
営業外費用	20	17	
<b>経常利益</b>	<b>630</b>	<b>702</b>	△10.2%
特別利益	8	18	
特別損失	2	22	
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>636</b>	<b>698</b>	△8.8%
法人税、住民税及び事業税	190	208	
法人税等調整額	9	31	
<b>四半期純利益</b>	<b>436</b>	<b>458</b>	△4.7%
非支配株主に帰属する四半期純利益	36	46	
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>400</b>	<b>411</b>	△2.8%

## 営業の概況(連結)

当第2四半期連結累計期間における売上高は4,088億円(前年同期比3.9%増)、営業利益は602億円(前年同期比1.0%増)、経常利益は630億円(前年同期比10.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は400億円(前年同期比2.8%減)となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間の売上高、営業利益は過去最高を達成することができました。

- <参考>
- 連結子会社数 172社
  - 持分法適用関連会社数 25社
  - 1株当たり四半期純利益 183円47銭

# Profile

## 会社概要

### セコム株式会社

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-5-1

Tel: 03-5775-8100 Fax: 03-5775-8902

- 資本金 66,377百万円
- 社員数(グループ総数) 54,318名(2015年3月31日現在)
- 事業内容

1962年、日本初の警備保障会社として創業。

1966年に日本で初めて開発したオンラインによる安全システムは、今では家庭や店舗、オフィスビル、金融機関、大規模商業施設などさまざまな施設に普及しています。

2001年からは、移動する人物・車両向けの新たなセキュリティサービスを開始したほか、常駐警備システムや現金護送システムの提供、各種安全商品などの販売を通じて、社会に「安全・安心」を提供しています。

セコムグループは、社会にとって「安全・安心・快適・便利」なサービスやシステムを次々に創造し、それらを統合化・融合化して、トータルな新しい社会システムとして提供する「社会システム産業」の構築を目指しています。

### 取締役 (2015年11月30日現在)

取締役(最高顧問)	飯田 亮
代表取締役会長	前田修司
代表取締役社長	伊藤 博
常務取締役	中山泰男
常務取締役	安齋和明
常務取締役	中山潤三
常務取締役	古川顕一
取締役	吉田保幸
取締役	布施達朗
取締役(社外)	廣瀬篁治*
取締役(社外)	澤田貴司*

### 監査役 (2015年11月30日現在)

監査役(常勤)	伊東孝之
監査役(常勤)	小松良平
監査役(社外)	加藤秀樹*
監査役(社外)	関家憲一*
監査役(社外)	安田 信*

\*印の5名を独立役員として  
東京証券取引所に届け出ております。

### 執行役員 (2015年11月30日現在)

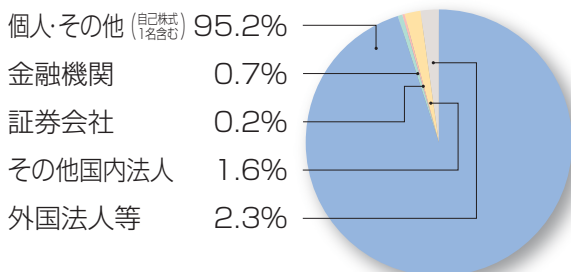
代表取締役会長	前田修司
代表取締役社長	伊藤 博
常務取締役	中山泰男
常務取締役	安齋和明
常務取締役	中山潤三
常務取締役	古川顕一
常務執行役員	向井俊之
常務執行役員	竹田正弘
常務執行役員	吉村輝壽
常務執行役員	森下秀生
常務執行役員	小松崎常夫
常務執行役員	水野都飽
取締役	吉田保幸
取締役	布施達朗
執行役員	石川 博
執行役員	杉本陽一
執行役員	泉田達也
執行役員	石村昇吉
執行役員	福満純幸
執行役員	進藤健輔
執行役員	尾関一郎
執行役員	桑原靖文
執行役員	福岡規行

# Information

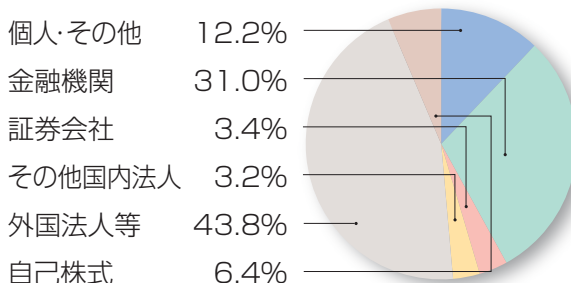
## 株式の状況(2015年9月30日現在)

1.発行可能株式総数	900,000,000株
2.発行済株式の総数	233,288,717株
3.単元株式数	100株
4.株主数	26,357名
5.所有者別状況	

### ●株主数比率



### ●株式数比率



### 表紙写真のご説明

セコム・  
メディカルサポートセンター  
(東京都渋谷区)

セコムでは「セキュリティ」「超高齢社会」「災害・BCP・環境」の3分野を社会課題と捉え、サービスを創出しています。「セコム・メディカルサポートセンター」は「超高齢社会」に取り組むための核となるセンターです。健康・医療・看護・介護に関するご相談にセコムの看護師・保健師・管理栄養士など専門スタッフが一元的に対応します。



## 株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当 毎年3月31日  
中間配当 毎年9月30日
- 株主優待制度 毎年3月31日現在における当社株式100株以上保有の株主様に、当社グループで利用可能な優待券を贈呈。
- 上場証券取引所 東京証券取引所
- 証券コード 9735
- 公告方法 電子公告  
<http://www.secom.co.jp/koukoku/>  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座管理機関

## 株式に関する各種お手続きについて

- 証券会社に口座がある株主様は… 口座がある証券会社へお問い合わせください。
- 特別口座に記録されている株式の株主様は… 下記の特別口座管理機関 三菱UFJ信託銀行(株)へお問い合わせください。
- 未払い配当金のお支払いに関するお問い合わせは… 下記の株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行(株)で承ります。

株主名簿管理人特別口座管理機関 **三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部**

〒137-8081

東京都江東区東砂7丁目10番11号

☎ 0120-232-711 [平日 9:00-17:00]

手続用紙のご請求

☎ 0120-244-479 (音声自動応答)

☎ <http://www.tr.mufj.jp/daikou/>



本誌は環境に配慮し、FSC認証紙および植物性インキを使用しています。